

既設コンクリートの補修に関する実験に、弱材齢のコンクリート供試体を使用していませんか？
 劣化を生じた経年コンクリートを実験室で模擬、再現することは難しくありませんか？
 その供試体、コンクリートメンテナンス協会が作っておきました！

劣化した既設コンクリートを模擬した実験用コンクリート供試体

『経年コンクリート供試体』

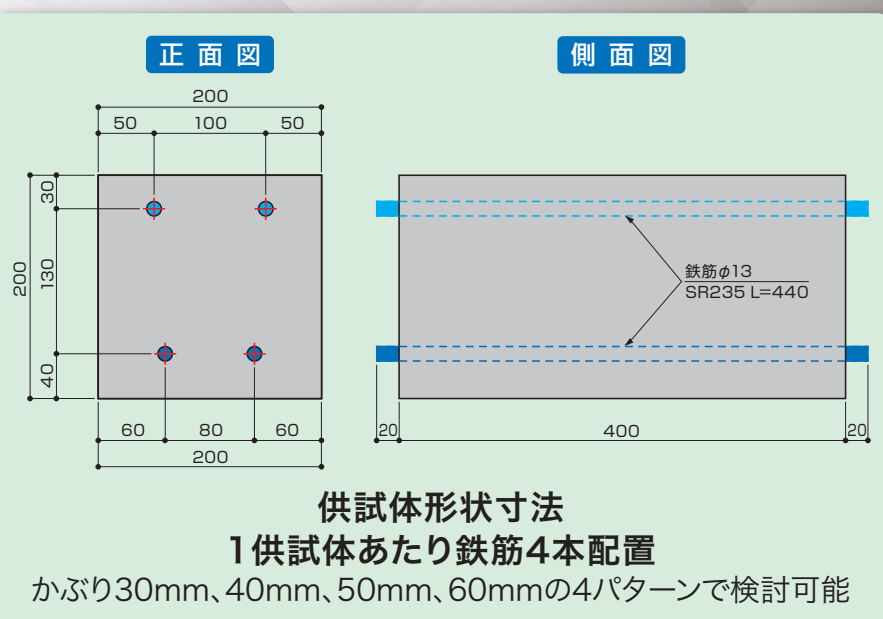
のご案内

維持管理に関する供試体実験を行う際、研究期間の制約等によりコンクリート打設から補修材適用までの期間が短くなり、弱材齢の密実なコンクリート供試体にて実験を行わざるを得ない場合が少なくありません。その場合、せっかくの実験結果が実構造物に適用した場合の結果と乖離してしまう可能性があります。

その問題を解消するために、種々の実験を想定した様々なパターンのコンクリート供試体を製作し、広島県世羅町にて屋外暴露しています。世羅町は広島県の内陸部で塩害環境ではなく、又凍害を受ける環境でもありません。供試体製作は定期的に行い、順次暴露開始していますので、打設後1年～5年まで様々な経過年数のコンクリート供試体を選定していただけます。



供試体外観、暴露状況
 広島県世羅町にて屋外暴露中



供試体名	配合	W/C	塩化物イオン量	反応性骨材
N-50-0	20-15-20N	50%	0 kg / m ³	無
N-50-5	20-15-20N	50%	5 kg / m ³	無
N-50-10	20-15-20N	50%	10 kg / m ³	無
N-65-0	30-15-20N	65%	0 kg / m ³	無
N-65-5	30-15-20N	65%	5 kg / m ³	無
N-65-10	30-15-20N	65%	10 kg / m ³	無

【供試体のパラメータ】

W / C : 50、65
 塩化物イオン : 0kg/m³、5kg/m³、
 10kg/m³
 反応性骨材 : なし、あり(予定)
 経年数 : 1年、2年、3年、4年、
 5年(予定)

ご用命、お問い合わせは(一社)コンクリートメンテナンス協会までお願いします。



一般社団法人 コンクリートメンテナンス協会

事務局 / 〒730-0053 広島市中区東千田町2-3-26 TEL082-541-0133
<http://www.j-cma.jp>